

令和3年度 岩手県石油コンビナート等防災計画に基づく防災訓練の実施

令和3年度の岩手県石油コンビナート等総合防災訓練が新型コロナウイルスの影響により来年度以降へ延期となったことを受け、岩手県石油コンビナート等防災計画に基づいた久慈事業所単独での防災訓練を10月18日（月）に実施しました。

訓練は『工事中にTK-101 堅坑上部室高圧配電盤からの出火を発見。地下電気室で電源遮断を実施しようとしたところ短絡し感電負傷、短絡部より出火した』という想定で行いました。また、工事等で防消火設備の遠隔操作が不可となった場合の地下部火災という工夫をこらし、関係機関への通報、作業者の避難誘導、負傷者救出・搬送、手動による防消火設備操作・防消火活動等、防災対応方法の確認と職員の練度向上に繋げることが出来ました。

久慈広域連合消防本部は新型コロナ感染防止の観点から参加見送りとなりましたが、ユーアイ警備保障㈱、もぐらんぴあ、JOGMEC久慈国家石油備蓄基地事務所及び当社久慈事業所の総勢約40名が参加し緊迫感のある訓練となりました。



初期消火実施



現場指揮所設置



消火ポンプ起動操作（現場手動）



事務指揮所情報収集



TK-101 堅坑上部室入室



負傷者 地上部へ搬出